

タブレット端末を用いた AI 問診の有効性評価についての研究に御参加いただける**研修医の方を募集**しています！

日本の医療現場では、患者一人当たりにかかる外来診療時間には限りがあり、更に高齢化が進行している我が国では、個々の患者には複数の疾患が併存している場合が多く、問診の聴取には時間が必要となります。そのような中で、医療スタッフの十分な問診聴取、患者の診療待ち時間の短縮の両立には限界があります。

近年、Information Technology (IT)を臨床に応用しようとする動きは世界的に加速しており、既に様々なサービス・システムが社会実装されてきています。問診支援システムとしては、Ubie 株式会社が開発したタブレット端末で利用可能な、AI 問診システムがローンチされています。このシステムは、患者さんは自分の症状に対して質問に答える形式で、2-3 分の入力時間の後に候補病名が抽出されます。既に複数の医療機関で実装されていますが、本邦の診療における有効性を評価した資料は乏しいのが現状です。AI 問診システムの有効性を客観的に示すことができれば、本邦診療の効率化に寄与できると考えられます。



順天堂大学医学部附属順天堂医院総合的診療科では「人工知能(Artificial Intelligence: AI)問診機器による、模擬患者を用いた臨床研修医の鑑別診断正解率向上評価の前臨床的非盲検無作為化クロスオーバー試験」という研究を行っております。この研究は、上述の AI 問診機器の診断精度、診察時間の短縮を調べることを主な目的としています。

○この研究の対象となる方は、**初期研修医 1 年目**の方です。

- 模擬患者さんを 10 名診察していただき、問診のみで鑑別疾患を 3 疾患挙げていただきます。半数ずつ症例を AI 問診の使用の有無で分け、鑑別の正答率、診察の所要時間を比較します。
- 参加日は 2019 年 10 月 19 日 13 時 30 分～、11 月 2 日 13 時 30 分～の 2 つの日程から選択していただきます。
当日の集合は順天堂大学医学部 A 棟 2 階の 201 号臨床研究治験センターを予定しております。
- 募集定員は 24 名（補欠の参加者 4 名を含む）を予定しております。

○この研究は順天堂大学医学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- 研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦 2021 年 12 月 31 日まで
- 研究責任者 藤林 和俊

○参加していただいた研修医の方に謝礼金として 1 万円の支給を予定しております。

- この研究で得られた情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、参加者個人を特定できる個人情報を含みません。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- この研究は、総合診療科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

参加をご検討いただける研修医の先生は下記までご連絡宜しくお願い致します。

【ご連絡先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 総合診療科
 電話：03-3813-3111（内線）3704
 事務局：総合診療科学講座 教授室 秘書：東由記
 研究担当者：藤林和俊、金澤晶雄



<集合予定>

- ① 2019年10月19日13時30分/②2019年11月2日13時30分
- 順天堂大学医学部 A 棟 2 階 201 号臨床研究治験センター

<試験終了予定時刻>

- ① 2019年10月19日18時00分/②2019年11月2日18時00分